平成31年度予算②

※表示単位未満をそれぞれ四捨五入しているため、合計は総額と一致しない場合があります。
※前年度比は平成30年度当初予算および平成30年度補正予算(第1号)(政策的予算)を合算した数値と比較しています。

4月1日号、4月15日号の2回に渡り、平成31年度予算を特集します。
2回目となる今回は予算額を紹介します。

※4月1日号20ページの「市民からのメッセージ」の対象です。

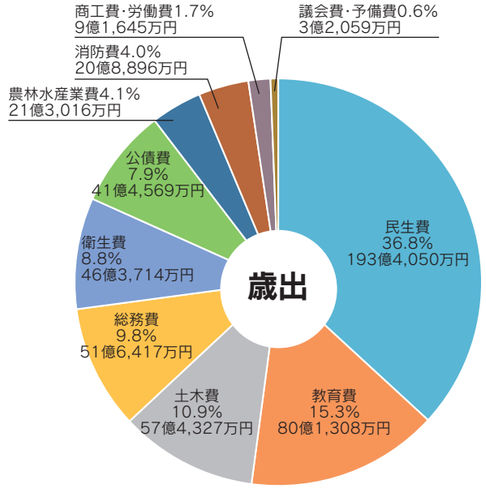
問 財政課（☎65－6506）

一般会計予算額
525億円（前年度比0.8%減）

特別会計予算額
260億900万円（前年度比1.7%減）

企業会計予算額
291億1,187万円（前年度比0.5%増）

一　般　会　計　【歳入・歳出の内訳】

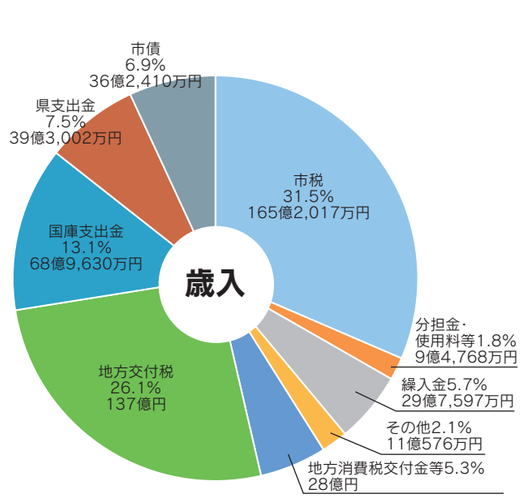


歳出のポイント

民生費は、児童扶養手当の制度変更等により前年度比 1.0% 増となりました。

また、(仮称)北部地域総合体育館の整備費の増加により教育費は 23.0%増、元浜町 13 番街区整備補助、長浜駅北地区整備補助、田村駅周辺整備事業等の影響で土木費は 11.8%増となりました。

公債費は、これまでの市債残高削減の取組効果のほか、繰上償還額の縮小により 23.5% 減となりました。



歳入のポイント

市税は、給与所得者等の増加に伴う個人市民税の増加や、家屋の新増築に伴う固定資産税の増加により、前年度比 0.1% 増。また、国庫支出金は中心市街地の再開発事業および(仮称)北部地域総合体育館等の普通建設事業の増加や、児童扶養手当の制度変更等により 6.7%増になりました。

一方、市債は消防本部庁舎や北部学校給食センターの市債の減少と借入を抑えたことにより 19.6% 減となりました。

一般会計予算のポイント

今年度の一般会計予算総額は525億円。人口減少・少子高齢化の中でも長浜らしく輝き続けるため、次の3つを柱とする「**元気創造予算**」を編成しました。

①元気で心豊かな人を育む環境づくり

(仮称)北部地域総合体育館や産業文化交流拠点の整備を進めるとともに、総合的な教育施策を作るための新たなプロジェクトの立ち上げ、教育環境のICT化などを進めていきます。

②いきいきと人がつながる新たな仕組み

市民が身近な地域福祉や市民協働のまちづくりに参画し、住み良い暮らしや生きがいを高め合う「地域共生社会」を推進する仕組みを導入します。また、しょうがい者の相談支援のサポート体制を構築するための基幹相談支援センターの設置、市民活動の拠点となるまちづくりセンターの整備を進めます。

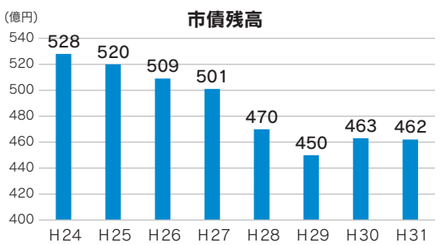
③活力にあふれ生活基盤の整ったまちづくり

(仮称)ながはま産業創造センターの整備や元浜町13番街区、長浜駅北地区等中心市街地の活性化事業を進めるとともに、市南部地域の都市拠点となる田村駅周辺の整備や道路・街路・橋梁等の生活基盤となるインフラ整備を進めます。

◆市債（市の借金）の状況（一般会計分）

平成24年度からの計画的な繰上償還により、市債残高は前年度比約1億円の減少になりました。

平成31年度
末在高見込み
462億円
前年度比△1億円
（H24～H29は決算ベース
H30～は予算ベース）



長浜家(市)の家計簿 ～年収400万円の家計に例えてみました～

収入・支出項目（実際の項目）	収入の部	支出の部	前年との増減
給与（市税や地方交付税など）	400万円		±0
その他雑収入（施設の利用料や繰入金など）	58万円		－3万円
親からの仕送り（国や県からの支出金）	125万円		＋9万円
生活費（人件費や委託料、補助金など）		283万円	－16万円
医療費（福祉関係にかかるお金）		130万円	＋2万円
自宅の修理費（道路や学校などの修繕費）		3万円	±0
自宅の増築（道路や学校などの建築事業費）		76万円	＋26万円
子どもへの仕送り（特別会計に支出するお金など）		57万円	±0
借金の返済（市債の元金や利子の支払い）		48万円	－14万円
貯金（基金に積み立てるお金）		1万円	－1万円
その他（予備費など）		10万円	＋4万円
小計	583万円	608万円	
収入不足の補てん			
・貯金の取り崩し（財政調整基金繰入金）		貯金残高	66万円（＋1万円）
・借金（市債）	25万円	借金残高	536万円（－1万円）
合計	608万円	608万円	

表を見ると、生活費、借金の返済など必ず支払わなければならないものへの出費が多いことがわかります。家計でいうと、自由に使えるお金が少なく、節約が厳しい状況といえます。

このような中、これまでの借金を繰上返済し、毎年の返済額を減らすなど前準備をしっかりと行い、家の増築などの新しいことにも力を入れることができています。

今後も、先を見据えて必要なことに取り組めるよう、引き続いてお金のやりくりにも力を入れていきます。